

西予市議会だより

特集

特集「元気な90代」 10

- 地域づくり交付金 定例会 ②
- 災害時の協力体制は 質疑 ③
- わさび田で地域おこし 常任委員会 ④
- 防災対策は 一般質問 ⑦
- 踊・笑顔・輪 市民の放課後 ⑬

第28号
3月
定例会
2011

2011.4.20発行



高山小学校(卒業式)一人での旅立ち

西予議会だより 第28号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai.html> E-mail gikai-chousa@city.seiyo.ehime.jp



ニューサマーオレンジ(三瓶)

西予市の子どもたち



「別れの季節」(宇和町小学校)

わが町の取って置きのスポーツ



三柱神社(城川町川津南)
337段の石段の上にお社がある

思い出のアルバム(野村町大和田小学校)

昭和36年野村町のモデルスクールとして、大和田小学校創設(野村東小・蔵良小・貝吹小・貝吹西分校の4校を統合)校名は、地区民が現在の学校付近を大和田と呼んでいたため、地域にとけこんだ名前に決めました。
平成22年1月30日に開校50周年記念式典が行われました。



東小記念碑



現在の大和田小学校



野村東小学校(阿下と釜川の境)



蔵良小学校(道々野)



貝吹小学校(鎌田)



貝吹西分校(西)

編集後記

東日本大震災で被災をされた皆さま方に、心からお見舞いを申し上げます。
例年になく厳しい冬が続く年に、再び厳しい冬の間に突き落とすような、東日本大震災、あまりの酷さに言葉もありません。復興には莫大な資金と長い年月を要することでしょう。私たちも我慢が必要になります。協力を惜しまずいきたいものです。
さて、このメンバーでの議会だよりも4回目が最後となりましたが、ご愛読ありがとうございました。

編集委員

- 委員長 大竹 忠盛
- 副委員長 宇都宮 明宏
- 委員 兵頭 学
- 井上 勲
- 沖野 健三
- 酒井 宇之吉

子供手当は?!
TPP問題は?!
地域活性化は?!

前年度比 -5.6%
2,000万円

23年度一般会計予算

245億

3月定例会



木質ペレット(城川)

23年度当初予算概要

地デジ対応完了

CATV整備事業
6千121万5千円
幹線工事が完了し、引き込みメッセンジャーワイヤー設置工事負担金、生活保護世帯に対する加入支援補助金、地域情報化推進補助金

地域の足となる

地域公共交通活性化
再生総合事業
2千166万1千円
公共交通安全協賛会が惣川地区で行う小型バス運行実証実験に必要な車両購入費等及び協議会の事務費・事業費に対する補助金等

新庁舎完成

庁舎建設事業
6億1千992万3千円
継続中の本体工事等に加え、外構工事、本庁舎解



完成した新議場

地域の活性化に

せいよ地域づくり
交付金事業
7千958万5千円
自主・自立の地域づくりを推進する「西予市版地域主権」実現のため、地域コミュニティに予算と権限を移譲する交付金制度を創設する。

保育所芝生化へ

地域子育て創生事業
2千311万4千円
健全で安全な遊び場の提供及び安心して子育てができる環境づくりを目的として、児童館・児童公園の遊具整備及び保育所(石城・野村・三瓶・うわまち東・田之筋・宇和)の芝生化に係る経費

健康づくりに

ノルディックウォーク推進事業
281万9千円
リライアブルタウン構

地域の特産品を

わさび田生産基盤整備事業
1千87万9千円
高齢化の著しい集落において、環境を活かして地域農業の振興及び活性化を図るため、わさび栽培に必要な生産基盤整備に対する補助金

鳥獣被害対策

獣肉処理加工施設
141万円
獣肉処理加工施設の運営にあたり、特産品として獣肉の利用促進を図るために係る経費等



獣肉処理施設(野村)



ノルディックウォーク参加者(野村)

道路改良

道路新設改良事業
5億5千977万円
明浜1・宇和8・野村9・城川6・三瓶4路線の改良等に係る経費

住宅管理費

地域住宅交付金事業
2千996万9千円
野村町緑ヶ丘団地建替(設計委託、解体撤去、造成等)、明浜町俵津大浦団地、狩浜枝浦団地、狩浜本浦団地のトイレ水洗化に係る経費

災害対策費

防災行政無線・情報システム整備事業
5千782万4千円
防災行政無線の戸別受信機が未整備である三瓶地区の全戸に防災行政無線を配備するための経費等

質疑

条例制定

問 城川堆肥センターと野村エコセンターが同じ指定管理者(JA東宇和)なのに一本化ができないのか
答 条例では一施設一指定管理者が原則ではあるが、共通する施設は、まとめて指定することが可能なことから、継続して協議を進めてまいります。

当初予算

問 防災ラジオ貸与台数と今後の防災無線計画は
答 三瓶全世帯に4千台、他に城川、明浜の戸別受信機の補填40台と明浜町の移動系無線も予算計上しております。

問

野村地区のデジタル化は財政の関係で24年度以降に行う予定です。

問

保育所の耐震化は
答 公立の保育所は10部力所あり、耐震化基準日の昭和56年6月1日以前の建物は53年築の高山保育所になるが、調査基準は2階建以上かつ200㎡以上の規定があり、高山は平屋なので当てはまりませんが、今後調査をしていく必要があると思います。

問

子ども手当による市の持ち出し額は

福祉 3歳未満2万円、3歳以上1万3千円
部長 6億5千752万8千円予算計上しており、市の負担は7千7万5千円になります。(事務費含む)

問

災害時における建設業の協力は



災害時に活躍する建設機械

問

子宮頸がんの予防接種で高校1年生が年度内に受けられなかった場合の対応は

福祉 年度内に受けてお部長 ければ、高校2年になっても継続できるので、呼びかけをしているが、任意であり個人の判断に任せるしかありません。

デマンドバス運行予定

総務委員会

条例制定

「西予市住民生活に光をそそぐ基金条例制定について」

三瓶小学校以外の学校はどのように対処しているか

弱者対策や自立支援が目的であり、基金を造成することで家庭相談員(社会福祉課へ1人)や不登校対策支援員(三瓶小学校へ1人)を配置します。



かまぼこ板展の賑わい(城川)

かまぼこ板の絵の経費として、応募者名簿作成費が50万円、作品を展示する経費に360万円と、多額の経費が必要か

応募者総数が2万人以上もあることから、その名簿作成に必要な経費及び、より良い作品展示のために必要なディスプレイ経費等を計上しています。

一般会計

地方交付税は、どう推移していく見込みか

国の方針では今後3年間は、平成22年度と同程度であるが、合併後10年を経過しての合併算定替えの段階的終了により、平成32年度には、平成26年度と比較して22億円程度も減額になると予想されます。



過疎化が進む惣川

ケーブルテレビでiiru契約の相手先を公募していたがどうなったか

西予ケーブルテレビは第3セクターだが、補助金を受けて光ケーブルを設置した関係上、公募で使用者を決定する必要があります。



敷き詰められた芝生(宇和中)

惣川地区のデマンドバスの詳細は

デマンドはバス停まで数キロ圏内の各家庭を走行する運行形態です。惣川では現在、乗りやすい方法を住民の皆さんと協議しています。

一般会計内での人件費はどうなっているか

昨年は職員数611人で総額45億8千56万5千円で、今年度は17人減の594人44億8千472万6千円となり、9千583万9千円の減額となっています。

特色ある学校づくりについては

例えばある学校では、子どもたちに命の大切さや人と人の触れ合い・自然との融合を教育しています。

事業としては米づくり体験や学校間の交流などを行っています。

激務に耐える医療関係者

厚生委員会

一般会計

可燃ごみ処理委託事業費の2億1千88万3千円から2億5千57万8千円の増額は

特別養護老人ホーム青石寮負担金事業305万1千円は

3年を一期として運営しており、前期は値下げをしていたがその間の経営が厳しくなったので今

設立当初からの旧三瓶町が負担していたものでその負担率は7.1%であり、入所者がいなくなっても負担は必要です。

回は増額をお願いされています。

ノルディックウォークの事業概要は

2本のポールを使うウォーキングで消費カロリは通常のウォーキングの1.5倍であり上半身を使うため、姿勢がよくなり腰や膝の負担が軽くなります。

本年度は野村町ほわいとファームと宇和町で事業を計画しています。

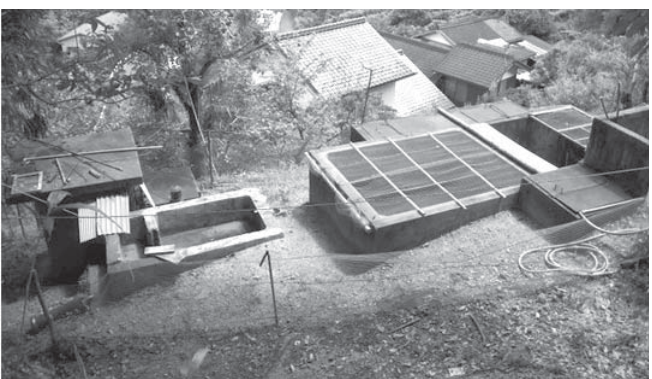
保健衛生債とは

在宅当番医制・病院輪番制や休日・夜間急患センター運営負担金で過疎債の適用範囲が広がったことにより起債を起こしました。

特別会計

簡易水道工事費の地元負担の割合は

地元負担9割で市の負担1割です。



浄水場(南平簡水)城川

の市で対応するには限界があり、国の方針を見定めながら出来る限りの対応をします。

病院事業 医師・看護師の勤務状況は

医師は、一人でも欠ければ病院存続も危ぶまれるような状況であり、看護師の超過勤務も非常に多くなっています。全員が疲労が激しい中頑張っています。

陳情

この施設は、子どもの健全育成を補完する施設であり、その耐震化の費用を助成することは必要である。

採択

介護施設つくし苑 この施設の待機者数と待機者解消は

待機者数は現在68名で、その解消については一つ

福祉行政を構築するには、他の市町と連携しながら国・県へと細かく実情を報告して、共に改善策を造り上げていくことの重要性を痛感いたしました。



つくし苑(野村)



わさび田で地域活性化を!!

産業建設委員会

条例制定

『西予市公共下水道事業受益者負担金徴収条例の一部を改正する条例制定』
公共下水道の事業受益者負担金の減額について明確にすると共に、徴収方法の特例を設けることに伴い、本条例の一部を改正するものです。

市道の草刈りも地域によつては難しくなつてい
るが対策は

緊急雇用対策において、本庁関係3名、野村、城川各々2名を配置して対応します。

農業集落排水事業管理費、利用料金の今後の見通しは

『西予市森林公園条例制定について』
森林公園の管理及び利用者行為について明確にするため、本条例を制定するものです。

当初予算

公営住宅の家賃が高く、空き家が多いが対策は

公営住宅法に基づいて



黒瀬川構造帯(三瓶)

ジオパーク調査研究事業とは
ジオパーク構
想は西予市内に
ある「黒瀬川構造
帯」をはじめ自然
遺産、文化遺産を
ジオツーリズム地
域全体として「地
域の宝」とし、ジ

オパーク認定への調査研究費です。

木質ペレット施設の不要木工機械の処分と地域通貨券の内容は

不要機械は競売にかけて約1千300万円の売り上げがありました。

西予市地域通貨券は、原料となる木材の供給に4千円の助成を考慮しており、うち1千円を地域通貨券として、地元商工会の店舗で使用できるようにするものです。

わさび田生産基盤整備事業の内容は

惣川地区20名の農業生産活動拡大の一方策として、また、新規作物の最適地でもあるため、試作実証するものであり、更にイターン・Uターンにも寄与できる事業です。

市有林管理事業の1千721万円の内容は



わさび田予定地付近(惣川)

所管調査

今回、三瓶総合支所管内の調査を行いました。有太刀漁港整備では5年計画で、防波堤延長90mにより冬場でも船の係留が可能となる説明を受けました。

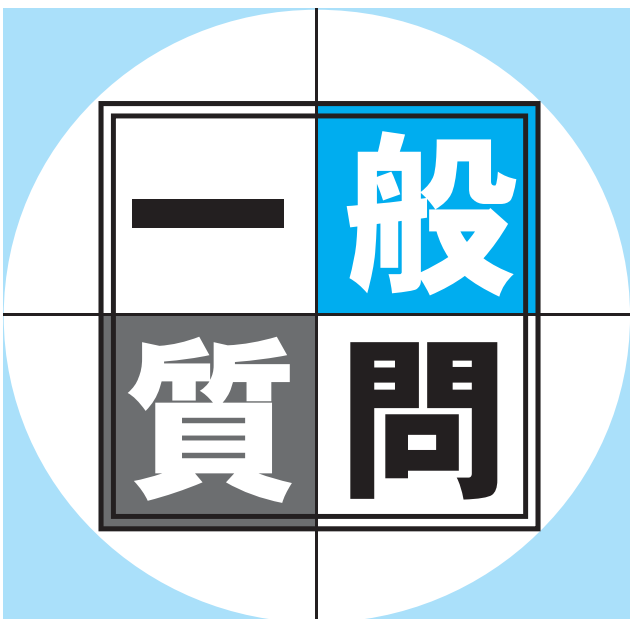
次に、三瓶総合支所移転計画により、三瓶保健福祉総合センターの1階部分を三瓶支所として活用するために、改築された床面はO.Aフロアの仕様に、また、屋根には太陽光パネルを設置し、建物内の空調関係電力として利用できるようにしています。

請願

第1号
「四国横断自動車道開設工事・歯長峠付近の高速道への乗り入れ道開設について」
採択すべきものと決しました



移転する三瓶支所



東日本大震災 心よりお見舞 申し上げます



6月からは新議場で



小野 正昭
議員

問 体育指導委員の現状と今後の方針について

教育長 当初70名でスタート致しましたが、平成20年度近隣の状況を参考に、定数40名以内とし、現在36名の体育指導委員が委嘱されており、教育

質問 国体への対応は

委員会が主催する「市民体育祭」・「文化の里高齢者及び女子駅伝競走大会」の企画運営について中心的な活動を行って頂いており尚、今後の方針として基本的には今までと同様にスポーツの振興や各体育イベントにおいて指導的な立場での活動を戴きたい。

問 日体協が主催する国体で、本市の今後の具体的な作業について

教育長 本年4月に文化体育振興課内に「国民体育大会準備室」を設置し、国体開催に向けた準備に万全を期したいと考えております。改修計画については、正規視察

問 総合型地域スポーツクラブの今後の方針と役割について

一、スポーツ振興法をどのように受け止めているのか
二、スポーツクラブの今後の方針について
三、スポーツによる健康と医療について

の指摘や、指導に基づき、施設整備計画」を策定致します。

教育 長 スポーツ振興法は、スポーツに関する施策の基本であり、「スポーツ立市」を掲げる本市のスポーツ振興の基本理念であると考えております。

関係各位のご理解・ご協力、スポーツに対する熱意に感謝を致しており、引き続き地域住民の方々が主体的に運用できる体制づくりにも今後協賛・検討を重ねてまいります。スポーツを積極的に取

り入れることで、健康維持・増進については医療費軽減につながり、この総合型スポーツクラブが健康で豊かな夢のある地域づくりに貢献できるものと思っております。

- 「国体本市開催種目」
・相撲
・成年女子ソフト

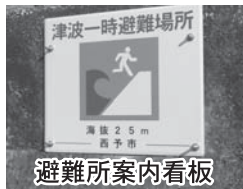


松山 清 議員

質問 今後の防災対策は

て苦勞されている区長への市の支援体制は

総務 津波ハザードマップの作成し、案内看板は順次設置します。3年連続して交付する活動育成補助金など活用します。



津波一時避難場所 避難所案内看板

結婚推進サポート1制度の導入を

市では結婚推進委員会を設置しているが、活動実績と評価は。今の登録制度は抵抗があり、成果アップには汗をかいてお世話をするサポーター制度が必要なのではないかと市全体でそれが自分のことと感じて関わっていく

心意気も必要では

教育 6年間で13組の成的な働きかけに感謝しています。今後、市民が応援する体制づくりなどの取り組みを検討していきたい。

古墳ルートマップ作成を

歴史的遺産の探索コースマップを作成し、PRできないか。宇和米博物館

で古墳や発掘調査の結果を公開・展示できないか

教育 マップの作成や部長 PRに努め、古墳巡りの拠点整備に米博利用も検討していきたい。

幹線通勤バスの導入を

合併後市内の交通量は増加しており、職員の通勤など重複する幹線は、シヤトルバスを走らせ無駄をなくすべきでは

総務 経済性・環境問題・部長 駐車場管理など含めて今後検討します。

職員の出場使用料は 通勤手当や駐車場について市民への説明が必要なのではないか

総務 今後市民の皆様にも部長 ご理解いただけるように努力します。



二宮 一朗 議員

質問 公会計制度改革について

すすめることにより、事業や施設ごとのコスト分析や行政評価の活用により、メリハリのある資源配分と経費支出の効率化に徹した簡素で効率的な行政システムを確立し、財政健全化が図られるよう制度の向上に努めていきたいと考えております。

総務 今後の財務書類の作成・運用に当たっては、単なる作成・公表にとどまることなく、地方公共団体による健全化判断比率改善への取り組みと公会計改革をあわせて

2008マニフェスト「生活を支える経済活動による豊かさづくり」の今後については

内部評価では28の政策中全体の約7割が「計画どおり進捗しているが今後更なる工夫や努力を要すると評価されました。今後、目標が達成できるような力を傾注していきます。具体的には…

成でできるような力を傾注していきます。具体的には…

①「元気出せ、元気だ西予農林水産業」対策として、第一次産業の生産額1割アップを目指すことを目標にしています。

②「西予市の条件を生かした企業誘致」対策は、厳しい雇用環境の中ですが、市内の農林水産物や人材・施設等の地域資源をテコとした6次産業の推進や、企業との連携を推進し

業機会の創出に努めます。

③「活力復活と発想転換の商店街支援」は、航空会社と連携したツアーの誘致により観光客の誘致を図るとともに、農工商の連携対策や若者の活動支援など、地域商店街の活性化対策に取り組めます。

④「イベント型観光」対策は、企画提案型観光」対策は、南予9市町スタンプラリーや、「広報まつやま」への南予情報の掲載事業、10月には「南予食のイベ



完成したどんぶり館



酒井 宇之吉 議員

質問 鳥インフルエンザ対応は

制を整えております。

市民の不安風評被害を取り除く対策

産建 広報紙面にて必要な情報の提供、また検査結果の確認作業を実施します。

消石灰、消毒用噴霧器購入等の補助に

産建 県の予算の補完作業として100羽以上の養鶏農家に消石灰の西予市に予備費対応にて実施しております。

減少する人口推移

町名	合併時(H16.4月)	現在(H23.1.31)	減少率
明浜町	4,573	3,898	14.76%
宇和町	18,075	17,625	2.49%
野村町	10,675	9,612	9.96%
城川町	4,549	4,065	10.64%
三瓶町	8,841	7,927	10.34%
合計	46,713	43,127	7.68%

人口減少地区の住民の声を政治に反映する選挙制度について

総務 西予市においては選挙区の設定という点と、西予市においては選挙区制を復活させることは、特別な事情が生じない限り市民の理解は得られないとは思いますが、議会内でご検討ご判断いただきたい。

国政選挙における選挙区間の「一票の格差」について

総務 投票率、面積、有権者数等を考慮した選挙制度は、人口減少に歯止めがかからない状況の中、選挙区ごとの格差は益々拡大することが予想され、人口以外の諸条件にも十分配慮された選挙区割が望ましいと考えておりますが、今後の最高裁の審理、判断を注視しているところであります。

議会改革特別委員会でパブリックコメントを募集します

パブリックコメントの募集要領

ご意見を募集する件名

- ①議員定数について (法定数26名、条例定数24名)
- ②議員報酬について (323,000円)
- ③議会活動全般について

募集期間

平成23年4月25日(月曜日)～5月25日(水曜日)

提出方法

住所・氏名、3項目に対する意見などを用紙(様式自由)に記入、持参または郵便、ファックス、Eメール、市ホームページ「担当課への質問」欄(同ページ下部をクリック)に書き込みのいずれかの方法で提出してください。

※注:電話での受付はできませんのでご了承ください。

提出先

〒797-8501 西予市宇和町卯之町三丁目434番地1 西予市議会事務局
・ファックス 0894-62-0486
・Eメール gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp
・市ホームページ http://www.city.seiyo.ehime.jp/

その他

いただいたご意見は、今後の議会改革の中で、活用させていただきます。

※注:原則として、意見について個別の回答は行いません。

問い合わせ先

西予市議会事務局 電話:0894-62-6413

元気な90代!!



中野国夫さん(明浜町俵津)大正2年3月14日(ホワイトデー)生まれ98歳
 3月3日、午後よりお会いし、快く撮影に応じていただく。その日娘さんと暮らす新居の地鎮祭を行った後だった。「いつの間にかこの年になっていった」「雨の日は野良仕事に行けないので、退屈でたまらない」「新しい家で、できるだけ長生きして暮らせたいいなあ」の言。
 自転車(今は電動付)に乗って、畑へ毎日出向き、午前と午後は野良仕事。現在も草刈機を使って草刈りをするという。長生きの秘訣は楽しみである、「働いた後のイッパイ」だという。毎日楽しみがあることが人生において大切なのだろう。



自転車で野良仕事へ



河野忠義さん(城川町魚成)大正8年2月17日生まれ92歳。
 取材に訪れると、トラクターに乗って畑を耕されていらつしゃいました。「トラクターは乗っているだけだから、楽なものよ!!」と元気な様子で「長生きの秘訣は『そんなもんあるかい』とおっしゃっていました。家族の話では、何でも好き嫌いなくよく食べていると話して頂きました。取材の後、農作業をするとのことでした。」



トラクターで農作業

いつまでもお元気で



田野三郎さん(宇和町卯之町)大正8年10月28日生まれ91歳。
 90歳になったころから重い物を持つのが難儀になり、好きなゴルフ運動に切り替えて毎日、クラブを握っている。そうすると、飯も晩酌もうまい。
 「健康や打撃運動91の春」



ナイスショット



清水ワカ子さん(宇和町下川)大正7年3月生まれ93歳。
 若い頃は土方縫製工場で働き厚生年金を受給しています。得意のカラオケは天童よしみの唄が好きで、游の里デイサービスでの新年会は必ず唄います。腹から出る強い声を聞いていると胆力のある生き方をしているのを感じる。なと感じました。

げんきだせいよ!

特集



黒田忠明さん(野村町白鬚)大正7年11月15日生まれ92歳
 週2回(火、金)

約5キロ離れたクロッカー練習場にバイクで通い、腕を磨かれていきます。他にもデイサービスや老人クラブ等に出て行き多くの方と交流し、人生を楽しんでいらつしゃいました。その後は畑で色々な野菜をつくり、夕方3時過ぎからお風呂を沸かして入ると、規則正しい生活をされています。長生きの秘訣をお伺いしたところ、



狙いすまして

『くよくよ考えず、気楽にやることだ』
 とにこやかに話されていました。



松井ミヨ子さん(野村町栗木)大正8年8月27日生まれ91歳

玄関に入ると、元気よく迎えて頂き、いきなり表彰状を見せて頂きました。川柳や短歌そして百姓百品の感謝状と様々な分野での活躍が解る表彰状でした。他にも押し花や大正琴(現在はお休み)など多種にわたってのご活躍です。
 部屋の中には、毎年書き初めを家



趣味の大正琴

族全員で行うのとのこと、今年「風格」と書かれてありました。



浅野壮一さん(三瓶町二及)大正2年8月28日生まれ98歳。

宇和島市の呉服店に丁稚(デッチ)として奉公する。その後大阪へ出る。大阪で招集される。満州で現地除隊、満州国企業へ入社。150円という高給をいただき(内地では70円)、嫁探しに日本へ。今の奥さんを連れ満州へ。戦後長女を連れ、引き上げる。奥さんの里二及へ帰り、再び呉服商で生計をたてる。学生の頃は柔道優勝。筋金入りの精神。身体が溢れている様。
 高齢の今は庭の草取りをする。得意とするのは、冬物・夏物の入れ替えを早目早目にきちんと畳み、呉服商の杵柄(キネツカ)を發揮。奥さんには任さない。長生きの秘訣はとにかく体を動かすこと。

市内在住の最高齢者

氏名	性別	住所	年齢	備考
市川 とわ	女	宇和町	106歳	女性最高齢
富樫萬太郎	男	宇和町	100歳	男性最高齢

100歳以上 男:2人 女:27人 計:29人
 90~99歳 男:219人 女:747人 計:966人 平成23年4月1日現在



夫婦仲良く

「私の財産」



の仕事ができなくなるからと反対をした友人達、私にはお金に代えられない、かけがえのない友人が大勢います。

私は銀行に預金がありませんが、平成6年に議員になってから、公共工事入札の指名願いを出していませんので、公共工事を請け負っていません。議員の職責で主なことは予算を審議し、決算審査をすることです。自分で予算を審査して自分で仕事をすることは、常識では考えられないことです。

自分の会社の利益よりも市民の生活を先に考えないといけません。西予市の議員23人がそれぞれ西予市民のために、一つ良い事をすれば、23西予市が良くなる事になります。平成6年に議員に立候補する時に、自分

の周りの人達を大切に生きていきます。今、国の政治はお互いの足引っ張り合いで、国民の事は考えていない気がしますが、私は私利私欲は考えず、西予市市民の生活が少しでもよくな

森川 一義

つていくよう、微力ではあります。しつかり努力して参ります。



公共工事現場

第三の改革



我が国は、先進諸国に遅れること100年余にしてようやく開国しました。明治22年に帝国憲法を制定し翌年に第1回帝国議会を開いて、近代国家の道を歩みはじめたと記載されております。しかしそれは、民意を反映した議会制度とはほど遠く、

自由発言

徒らに超中央政治で固め言論、出版、集会等の自由を制限、軍国主義思想の台頭で議会活動は空洞化し、真の自由、平等の思想が芽生えないまま、昭和20年8月に

敗戦を迎えました。敗戦によって民主主義と平和主義思想をかけた新憲法が公布され、国際社会の一員として仲間入りをする事になりました。それから半世紀を経過し、この間国民の勤勉と英知によって経済大国に成長し国際社会における日本の役割、貢献等が問われるなど、急速な進歩、豊かな社会を築きあげました。これが欧米に比べて真の主権在民の民主主義国家となったのでしょうか。

近年、国会をはじめ、地方議会に対する国民、住民の批判が高まって、代表者政治が問われております。地方議会活動が、住民からの信頼を失うようなことがあるなら、我が国の民主政治が揺らぐことになりかねないと思われ

さらには近年、我が国の経済成長が停滞し各界から改革が説かれ、地方団体においても、「住民参加 選択創造」による地方分権社会の実現が強調されており、これは明治維新、戦後の諸改革に次ぐ「第三の改革」と言われ、市町村の行政をめぐるとしての現われではないのでしょうか。

兵頭 勇

7年が経過いたしました。急激な少子高齢化や環境問題の深刻化など西予市においては今後も対応すべき行政課題が山積みしておりますが、市民のためを指したいと思っております。

西予市誕生から早くも7年が経過いたしました。急激な少子高齢化や環境問題の深刻化など西予市においては今後も対応すべき行政課題が山積みしておりますが、市民のためを指したいと思っております。

「踊・笑顔・輪」

バタバタの毎日から、今日は足早に向かった先は地区の集会所、何となく晴れやかな笑顔の仲間はずむ声、民舞会の練習日です。振り返ること30余年、昭和50年頃、当時は婦人会の活動が活発で、度々婦人学級として勉強の機会がありました。講議の中で、教養の三本柱を揚げられました。

・趣味を持つ人
・敏感(行動頭脳)
・謙虚な心
婦人会活動に一筋の道がはつきりと見えた思いがしました。そして婦人会のグループ活動の一つとして取り組んだのが民舞でした。関心のある仲間が集うことになり、折

りしも、若さ溢れる憧れの日舞師範、叶寿津雪先生が地元である事に意を良くし、早速、グループへのご指導をお願いしてからの始動でした。



日常の作業に追われ、踊りとは無縁と思っていた会員の殆どでしたが、曲の流れに、自分の動作を重ねる事でその楽しさを実感する当初の頃でした。定期

的練習日が楽しみの日となり、永い年月集う事で、得る事の多かった民舞会。良い思い出の宝庫となりました。永い年月には、その時代の流れで、状況の変化があるのは当然であり、今、民舞会は地域に根付き、認められ、活動の幅が広くなりました。それぞれのグループの特徴を生かしイベント等に参加し、市民から期待され、地域で一役荷負っていることは喜ばしい限りです。

当初からの会員は、80歳を過ぎたとはいえ、若い会員と時間を共にする事で物事に対して意欲的で、「ハリ」を感じております。「継続は力なり」でしょうか。

会員は、町内各地で、様々な形で練習をしているものの、その様子は同じ会員である親しみの中、街角の出会いでも話題が弾みまします。全体グループ12組が、一堂に会して、一年の練習の成果を発表。反省、親睦が目的の「おさらい発表会」を



られる「しあわせ感」であります。民舞35年の積み重ねを経てきた今、「本当に良かった」と、はつきり大きく伝えたい気持ちです。それは、発足当時より、優しく、温かく、私達を見守り続けてくださった「叶寿津雪先生」のご指導の賜であることは、言うに及ばず、感謝の気持ちいっぱい

市民の放課後

当初から行ってきまして今年で第35回を数え、3月13日に開催いたしました。

上達振りにも目を見張るものがあります。当日は久々に全員が揃う楽しい一日でもあり、緊張の日でもあります。精一杯舞台での発表が終われば、それぞれの想いはあるものの、親睦会に時が移るにつけて、同士の集いから温かくて穏やかで華やいた空気が会場一杯に溢れます。これこそ民舞を愛し、共に楽しんできた友情から贈

で、言葉にできません。私達会員が、今この会に居られる幸せは、周りの方々の支えがあったからです。民舞会の皆さん、心から「ありがとう」に気持ちを込めて楽しい会の続きを歩んでいきましよう。教養ある人になるために!!

濱田 千年